

■対応するデータ形式

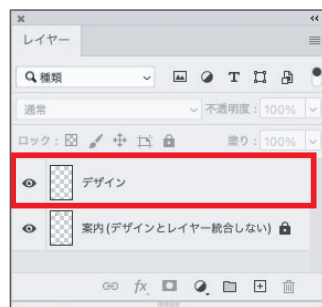
保存形式：PSD

■データ作成方法

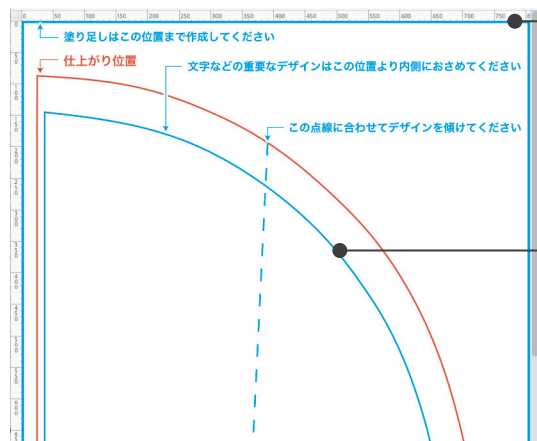
①デザインはデザインレイヤーに配置してください。

その際、案内レイヤーとデザインレイヤーが分かれた状態のまま、**レイヤーを統合せずに psd 形式で保存してください。**

案内レイヤーごと統合されていると、ガイド線がそのまま印刷されてしまいます。



②塗り足し・印刷保証範囲を考慮してデザインを配置してください。



塗り足し：

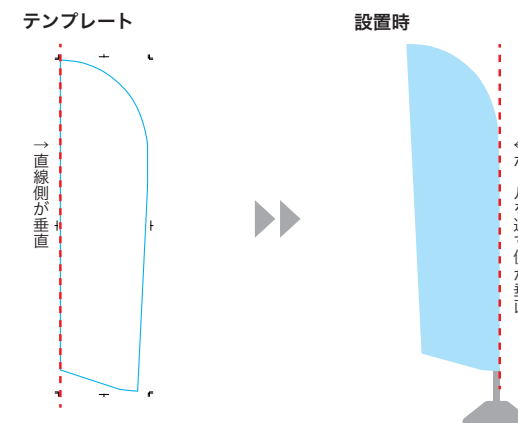
一番外側のガイド線。
加工ズレを目立たなくするための
塗り足し範囲。

印刷保証範囲：

一番内側のガイド線。
切れてはいけない文字やデザインを
納める範囲。

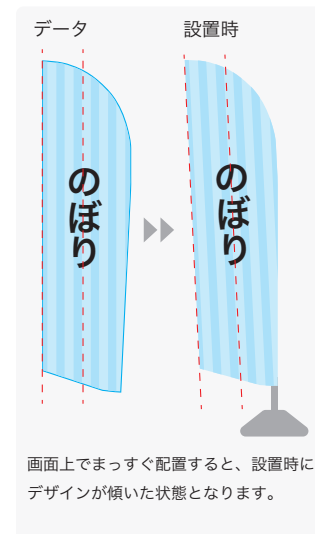
③「ポールを通す側のライン」に平行にレイアウトしてください。

テンプレートは直線側（左辺）が垂直になっていますが、実際に設置していただく時は、「ポールを通す側のライン」（右辺）が垂直になります。



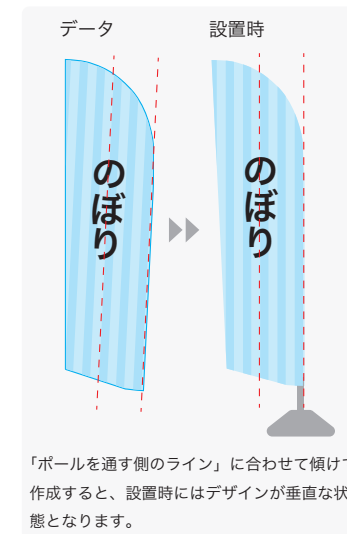
上記の理由から、画面上でまっすぐにレイアウトすると、設置時にデザインが傾いた状態となります。ポールを通す側に平行にレイアウトすることで、設置時には垂直な状態となりますのでご注意ください。

●画面上で真っ直ぐにレイアウトした場合の例



画面上でまっすぐ配置すると、設置時にデザインが傾いた状態となります。

●ポールを通す側に平行にレイアウトした場合の例



「ポールを通す側のライン」に合わせて傾けて作成すると、設置時にはデザインが垂直な状態となります。